



がっこうきょういくもくひょう ひと とも まな とも そだ こ いくせい  
学校教育目標：人とふれあい 共に学び 共に育つ 子の育成

## もうすぐ卒業式

世の中で一番素晴らしいものや一番美しいものはみたりさわったりできません。

何かを学ぶのに自分自身で経験する以上に良い方法はない。

努力は必ず報われる。もし報われない努力があるのならば、それはまだ努力と呼べない。

やりたいと思えば挑戦すればいい。

「負けたことがある」というのがいつか大きな財産になる。

限界なんて最初から存在しないのよ。あると思いつ込んでるだけ。

あきらめたらそこで試合終了ですよ。

成功とは努力、献身、そして犠牲の積み重ねだ。

あなたが転んでしまったことに関心はない。そこから立ち上がることに関心があるんだ。

いちばんいけないのはじぶんなんかだめだと思いつこむことだよ。

ちいさいことをかさねることがとんでもないところに行くただひとつの道

よい思い出、悪い思い出、全てが今の自分につながっていると考えるとどれも忘れない。

努力して結果が出ると自信になる。

人生が夢を作るんじゃない。夢が人生を作るんだ。

僕に生まれ持った才能があるというなら、人より努力できるという能力かもしれない。

能力の差より努力の差は大きい。

泣いたっていいんだ、乗り越えろ。

息孫のために美田を買わず

.....

6年生の教室の廊下に掲示してある、子どもたちが選んだ好きな言葉の一部です。すべてを紹介しきれませんが、とても素敵な言葉が並んでいます。意味を込めて、これらの言葉を選んでいることに、6年間の大きな成長を感じます。明後日3月19日(水)、いよいよ卒業式です。卒業式に向けて、先週月曜日から、体育館で本格的な練習を行っています。呼名されたときの返事の仕方、卒業証書の受け取り方、式場での歩き方、座り方、合唱、別れの言葉等、多岐にわたる練習を行ってきました。卒業式を節目として、希望や意欲をもって新しい世界に臨もうとする気持ちが高まるような、そんな式になることを期待しています。

# 創徳中学校の出前授業

3月7日（金）、6年生を対象に創徳中学校から生徒指導の先生に来ていただき、模擬授業を受けたり、校則等、中学校生活についての話を聞いたりしました。話の中で敬語についての話もあり、「普段から気をつけて敬語を使っていますか」という問いに、手を挙げた児童はほとんどいなく、「中学校では、大人になるための準備として、先輩や先生への敬語を大切にしている」という話に、一人ひとり気を引き締めていました。



## 奉仕作業、ありがとう 6年生

3月11日（火）、6年生による校内奉仕作業がありました。各学級の給食配膳台を隅々まで丁寧に磨いたり、階段の溝やトイレの汚れを丁寧に落としたりしてくれました。長年過ごした学校への感謝の思いを強くしたり、たくさんの思い出がよみがえってきたりしたのではないのでしょうか。6年生、ありがとうございました。



## 避難訓練を行いました

3月7日（金）、今年度3回目の避難訓練を行いました。東日本大震災の教訓をもとに、防災意識を高めるために、毎年、この時期に行っています。この地方でも、南海トラフ地震の発生が危ぶまれており、30年以内に起こる確率も80%程度で、前回の同様な地震の発生から約80年が経過しており、切迫性の高い状態と言えます。

今回は、予告なしで、休み時間に行いました。いつも訓練しているような授業をしている教室から一斉にする避難ではなく、それぞれの児童が運動場や特別教室、廊下、トイレなど、様々な場所にいる中で、放送を聞いて行動する訓練を行いました。全体的に素早く避難でき、外で遊んでいた児童も、地震発生時には、運動場中央でしゃがんで頭を守るなど、適切な行動ができていました。集合した後、本当の発生時には、放送も使えなくなっているかもしれないので、自分で判断する力をつけていくことの大切さを伝えました。ご家庭でも、この機会に防災について話し合ってみてください。